市報うんなん Unnan

5

2022 No.210

特集
令和４年度の地方創生の取り組み（２ページ）

今月の表紙：2022雲南市桜まつり　夜桜鑑賞（斐伊川堤防桜並木）

令和４年度の

地方創生の取り組み

【問】政策推進課　☎0854-40-1011

令和４年度にすすめる
「地方創生」に向けた取り組みについてお知らせします。

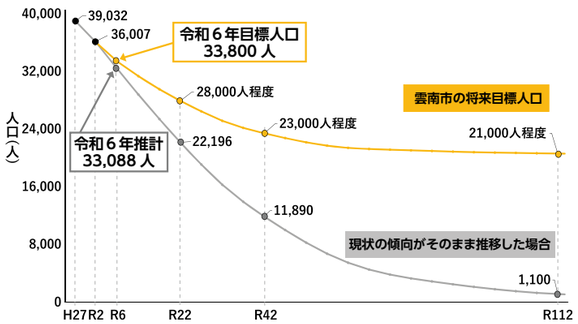
01 目標人口の見直し

●これまでの取り組みにより、子育て支援に関する保護者の満足度は80％を超え、子育て世代の社会動態は改善傾向にあります。また、まちづくりに関わる実践者が多世代に広がり、市内各地で市民主体の活動が行われています。

●一方で、令和２年国勢調査の結果では人口が36,007人となり、目標人口（令和６年：36,500人）を下回っています。

●このため、これまでの人口推移を分析したうえで、令和６年の目標人口を新たに「33,800人」と定め、この目標の実現に向けて対策の強化に取り組みます。

●中長期を見据えて着実な成果に結びつく取り組みを進め、将来的な人口の安定化をめざします。



雲南市の将来人口設計

02 人口減少の特徴と主な課題

●直近６年間の人口推移を分析したところ、その特徴と主な課題が次のように挙げられます。

①20～30代の松江市、出雲市への転出

「結婚」や「住宅」を理由とする松江市、出雲市への若い世代の転出が多いことから、子育て世帯や新婚世帯に向けた住宅施策を強化し、魅力ある住まい環境づくりに取り組みます。

②大学進学、就職を理由とする県外転出

人口流出の最も大きな要因は、大学進学・就職による県外転出です。若者や女性が求める働き場を幅広く確保していくことに加え、スポーツ･文化芸術の振興や豊かな環境を活かした余暇の充実など、県外に出ても戻ってきたくなる魅力あるまちづくりに取り組みます。

③出生数の減少

将来的な人口の安定化に向けては、子どもの数を増やしていくことが必要です。若者世代の定住促進に合わせて、結婚、出産、子育て支援のさらなる充実に取り組みます。

03 令和4年度の強化策

●人口推移の分析結果やこの間の取り組みの検証・見直しを踏まえて、次の取り組みを強化します。

1 子育て世代に魅力ある住環境の整備促進

●子育て世代のニーズに沿った住宅団地の計画的な整備を進めます。
●民間事業者による住宅整備を促進するための新たな事業に取り組みます。

▲令和３年冬に分譲開始したそら山住宅団地（第４期）

新規拡充事業

新規 定住推進住宅改修助成事業　うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

民間事業者が空き家を改修し、ＵＩターン者用として賃貸住宅を整備する場合に、民間事業者に対して改修費の助成を行います。
［補助率１／２・補助上限額350万円］

拡充 子育て世帯定住宅地購入支援事業　うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

市内に定住しようとする子育て世帯が、住宅建築を目的に民間売買により宅地を購入する場合に、購入費に対して助成を行います。
［拡充ポイント］　補助上限額を一律100万円に引き上げます（現行：50万円／ＵＩターン者60万円）。

拡充 三世代同居住宅改修支援事業　うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

子育て世帯を含む三世代が同居する際の住宅改修に対して助成（県事業への上乗せ補助）を行います。
［拡充ポイント］　対象地域を市内全域に拡充（現行：都市計画区域外）し、補助上限額を一律30万円とします。

拡充 民間賃貸住宅家賃助成事業　うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

市外から市内事業所に通勤している方および新婚世帯が、新たに市内の民間賃貸住宅に入居する場合に家賃の助成を行います。
［拡充ポイント］　新婚世帯に限り市内転居も対象とします（現行：ＵＩターン者のみ対象）。

拡充 市営住宅の入居者支援事業　建築住宅課　☎ 0854-40-1065

定住促進住宅（木次東団地・加茂中団地）および特定公共賃貸住宅（下郡団地・瑞光団地）へ新たに入居する子育て世帯の家賃を減額します。
［拡充ポイント］　家賃の減額を拡充するとともに、新たに新婚世帯を減額対象とします。

※すまいに関する助成制度について、20ページに掲載しています。

2 結婚、出産、子育て支援の強化

- 若い世代の結婚対策・出会いの場づくりに取り組みます。
- 結婚、出産、子育てに係る経済的負担の軽減や新婚世帯への支援策の検討を進めます。

▲コミュニケーション能力向上を目的に開催した研修

新規事業

新規 若者結婚・子育て応援事業

うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

若いうちから結婚や子育てに関心を持ってもらうため、高校生など若い世代に向けたセミナーやライフプランを考えるイベントを行います。

3 若者や女性が住みたくなる環境づくり

- 若者や女性を対象に、ニーズや価値観の調査を行います。
- 地域と意見交換を行いながら、若者や女性が活躍しやすい環境づくりに取り組みます。
- 民間人材を活用して、都市圏で雲南市の魅力や情報を積極的にＰＲします。

▲女性が子育てしながら働ける拠点「子連れオフィス」

拡充事業

拡充 雲南市ふるさと定住推進協議会運営事業

うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

お試し暮らし体験プログラムの実施など雲南市の魅力を活かした移住定住の推進に加え、積極的な情報発信や声掛けによる移住促進に取り組みます。

［拡充ポイント］　都市部の人材と交流の深い民間人材を活用した情報発信機能の強化します。

▲体験プログラムではで干しをする様子

拡充 東京23区からの移住支援事業

うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

東京23区から雲南市へ移住し、市内の中小企業へ就職または起業した者やテレワークを行う方等に対し助成を行います。

［拡充ポイント］　18歳未満の世帯員一人につき30万円を加算します。

4 まちを創る人材の育成と還流の促進

- 市内高校の魅力ある教育環境づくりを進め、高校卒業後も定期的な情報提供と交流の場づくりに取り組みます。
- 地域づくり・まちづくりに関わる若者の掘り起こしとコミュニティづくり（つながりづくり）を進めます。
- 中高生や大学生の地域活動への参加を促し、多世代の交わりやつながりづくりを通じて地域への人材還流を生み出します。

▲スペシャルチャレンジ制度を活用し地域で実践する高校生

新規事業

新規 高校卒業生とのつながり創出事業

うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014
キャリア教育政策課　☎ 0854-40-1074

県外進学者が高校卒業時から就活期までふるさとや同級生とのつながりを感じ続けることのできるコミュニティを構築し、定期的な情報発信や交流プログラムの提供を行います。また、都市圏で雲南市出身の大学生や若手社会人が交流できる場づくりを行います。

新規 地域の担い手育成事業補助金

地域振興課　☎ 0854-40-1013

地域主体による担い手育成を推進するため、地域自主組織が取り組む担い手育成や次世代による地域活動の創出につながる事業に対する補助制度を創設します。
［補助率10 ／ 10 以内・補助上限額20万円］

5 若者に魅力ある多様な働く場の創出と人材マッチングの推進

- 多様な地域資源を活用したビジネス創出や既存事業者の新事業創出を積極的に支援し、若者に魅力ある働き場の確保に取り組みます。
- テレワークやワーケーションなどの新しい働き方に積極的に対応し、ＩＴ系企業のオフィス誘致と新たな雇用の場の創出に取り組みます。
- 人材不足を抱える分野の人材確保を進めるため、特定地域づくり事業協同組合や地域おこし協力隊の活用により、地方に関心をもつ人材のマッチングを進めます。

新規事業

新規 特定地域づくり事業協同組合支援事業

うんなん暮らし推進課　☎ 0854-40-1014

マルチワーカー(※)の派遣に取り組む特定地域づくり事業協同組合の運営支援を行い、地域に根差した地元産業の担い手確保に取り組みます。

※季節ごとに複数の仕事に従事する労働者

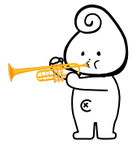
▲特定地域づくり事業協同組合の創立総会の様子

うんなん日和

雲子ちゃん

まちの話題を紹介します

3/27㈰ ラメールがライブハウスに！ 雲の音祭り 2022



「サウンドライブしまね in 雲南『雲の音祭り 2022』」が加茂文化ホールラメールで開催されました。

この公演は、公益信託しまね文化ファンドなどの助成を受け、島根県内各地で開催されている「アマチュアミュージックフェスティバル」の一環として行っているもので、サウンドライブしまね雲南会場実行委員会（実行委員長　菅田（すがた）　茂（しげる）さん）の主催により行われました。

当日は島根県内で活躍するミュージシャンたち7団体・30人が出演し、来場者に迫力ある演奏を届けたほか、その様子がライブ配信されました。

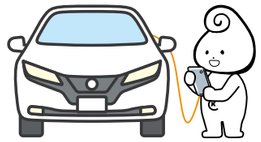
「KIDS（キッズ） & JUNIOR（アンド ジュニア）わくわくステージ」では、ラメールで開催されている体験、レッスンプログラムに参加している児童生徒が出演し、大人顔負けの演奏を披露しました。

▲わくわくドラム教室

▲ KUMONONE ブラスアンサンブル

KIDS＆JUNIORわくわくステージの演奏の様子

3/31㈭ 電動車両で避難所の電源を確保！



三菱自動車工業株式会社、西日本三菱自動車販売株式会社、有限会社オートボデー・ケイおよび雲南市による「災害時における電動車両等の支援に関する協定」を締結しました。

雲南市役所で行われた締結式で、石飛市長は「避難所の運営などで電源の確保が重要であるが、すべての避難所への設備整備が難しい中で、指定避難所などに電気車両を派遣し、給電してもらえることは市民の安心につながる」とあいさつしました。

この協定により、市内で災害などによる大規模停電等の電力が不足する事態が発生した際に市が指定する避難所等へ電動車両などを速やかに提供していただくことにより、携帯電話をはじめとする電化製品への電力供給を行い避難者の生活環境の向上に寄与します。

▲（左から）西日本三菱自動車販売㈱ 蜂谷政行（はちやまさゆき）中四国営業本部長、石飛市長、三菱自動車工業㈱ 佐々木裕一（ささきゆういち）中四国地区担当部長、㈲オートボデー・ケイ 野々村一己（ののむらかずみ）代表取締役

2月中旬～4月下旬 2022雲南市桜まつり

雲南市桜まつり実行委員会では、２月中旬から４月下旬までを雲南市桜まつり期間とし、開花時期には斐伊川堤防桜並木や三刀屋川河川敷でライトアップを行いました。

期間中は、斐伊川堤防桜並木や市内各地の桜の名所に多くのお客さんが訪れ、桜鑑賞を楽しみました。

また、３月26日㈯、27日㈰および４月２日㈯、３日㈰には、日替わりで楽しめる雲南市の食の幸と技を生かした出店とピクニックセットを用意した「ピクニックマルシェ in 木次」が木次商店街とふれあい通りで開催され、多くのお客さんでにぎわいました。

▲お花見を楽しむお客さん（三刀屋川河川敷）

▲お客さんでにぎわう「ピクニックマルシェ in 木次」

4/4㈪ ウクライナから帰国された方々にお話を伺いました

ウクライナから帰国された前島知子（まえじまともこ）さんとそのお子さんの前島雄太（まえじまゆうた）さんに石飛市長がロシア軍の侵攻時や避難の際のお話を伺いました。

雲南市出身の知子さんはウクライナで長年日本語教師をされており、雄太さんはプログラマーとしてウクライナのＩＴ会社に勤めています。

知子さんは「ロシア軍の侵攻のうわさがあり、先にワルシャワに避難していました。侵攻開始時には息子をウクライナに残していたので心配でした。ウクライナの人々が望んでいるのは“平和”です。困っているのは喫緊では医療物資が不足していることです。さまざまな意見があると思いますが、侵略した国と侵略された国があるということを受け止めてほしい」と話されました。

雄太さんは、キーウからワルシャワまで鉄道とバスを乗り継ぎ、友人などの支援を受けて、知子さんと合流されました。雄太さんは「国境を越えた時にやっと安全な場所に来ることができたと感じました。ウクライナを支援してくれている方々にありがとうと伝えたい」と話されました。

雲南市は、平成17年11月に市民が心をひとつにして、世界平和実現のために努力することを誓い、「平和を」の都市宣言をしています。

雲南市では、ウクライナから避難された方々へ市営住宅の無償提供などにより積極的な受け入れや支援をしていきます。

▲当時の様子を話される前島知子さん

尾原ダム完成10周年を迎えます

【問】地域振興課　☎0854-40-1013

▲今年3月にライブ配信されたクレスト点検放流

尾原ダム完成10周年記念ロゴマーク
作者　佐藤真奈美（さとうまなみ）さん（木次町）

尾原ダムは、半世紀にわたる大事業として平成24年３月に完成し、今年度10周年の記念すべき節目を迎えます。そこでこの節目を契機に、移転された方々、ご協力いただいた方々、携わっていただいた方々へ感謝の意を表すとともに、治水計画の早期完成と尾原ダム・さくらおろち湖周辺地域のさらなる活用促進をめざし、10周年記念事業を実施します。

記念式典

10月16日(日)

開催場所：さくらおろち湖ボート競技施設
（さくらおろち湖祭りと同日に、同会場で開催予定）

協調事業

年間を通じて、尾原ダム周辺で開催される各種行事、スポーツ大会に10周年の冠を付して開催します。

シンボリック事業

記念ロゴマークの作成、記念Ｔシャツ作成・販売、記念動画作成、常設展示、懸垂幕作成・掲示などに取り組みます。

尾原ダム完成10周年記念ロゴマーク

公募により県内外46人68点の中から、上記の作品に決定しました。尾原ダム完成10周年記念事業、尾原ダム周辺地域の魅力発信に活用していきます。

3/11(金)　木次小の令和3年度卒業生がタイムカプセルの開封と植樹をしました！

尾原ダム・さくらおろち湖周辺では、さまざまな方に植樹をしていただくことで、いろいろな世代の方とさくらおろち湖とのつながり、そして植樹による良好な景観の創出を目的に、ＮＰＯ法人さくらおろちと関係機関の主催により景観整備を進めています。

木次小学校の令和３年度卒業生たちは、３年前にさくらおろち湖自転車競技施設周辺で植樹をし、その際にタイムカプセルを埋めており、卒業を前にそのタイムカプセルの開封と、卒業記念としての植樹を行いました。

▶植樹する卒業生たち

4/5(火)　みんなが集えるセンターに！加茂交流センターが開所しました。

加茂交流センター竣工式および開所セレモニーを行い、関係者が出席しました。

竣工式で石飛市長は「加茂交流センターの完成により、加茂まちづくり協議会の取り組みが一層活性化するとともに、子どもから高齢の方まで幅広く集える拠点となることを祈念する」とあいさつしました。

建設にあたっては、若い世代や子育て世代にもより多く使ってもらいたいという地元の思いを受け、若者を中心に多世代の住民の声を聞く場を設け、設計にも反映させました。そのひとつが「ふれあいホール」で、さまざまな方が集えるスペースになっており、開館時間であれば予約不要で利用できます。また、新たに授乳室や多目的和室を設置し、子どもから高齢の方々まで幅広い世代が集える施設になっています。

▲新交流センター前で行ったテープカットの様子

▲ふれあいホール

4/10(日)～　トロッコ列車奥出雲おろち号運行開始♪

令和５年度に運行を終了する「トロッコ列車　奥出雲おろち号」が運行を開始しました。

これに併せて４月10日㈰にＪＲ出雲市駅で出発式がＪＲ西日本米子支社および出雲の國・斐伊川サミット※の主催により行われ、関係者が出席し、テープカットを行いました。

木次小学校の令和３年度卒業生たちは、３年前にさくらおろち湖自転車競技施設周辺で植樹をし、その際にタイムカプセルを埋めており、卒業を前にそのタイムカプセルの開封と、卒業記念としての植樹を行いました。

▲出雲市駅で行われた出発式の様子

木次駅では、地元の音楽愛好家による演奏の中、奥出雲おろち号の到着を歓迎しました。

奥出雲おろち号の運行

５月29日までは金・土・日・祝日、７月下旬から11月までの金・土・日・祝日および夏休み、紅葉期間の平日（予定）

▲木次駅で奥出雲おろち号を迎える様子

※斐伊川・神戸川流域の２市２町（出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町）の連携・協力により圏域の一体的な発展をめざすために平成19年に発足した会議

雲南病院だより

新任医師紹介

外科　医長
安田（やすだ）　幸司（こうじ）

島根大学医学部を卒業後、大阪府の病院を中心に多くの症例を経験し、この度地元の雲南市に帰ってまいりました。身近で消化器／呼吸器／乳腺外科、または下肢動脈瘤でお困りの方がいればご紹介ください。よろしくお願いします。

産婦人科　医長
佐藤（さとう）　絵美（えみ）

【資格】日本産婦人科学会専門医
母体保護法指定医

女性の心に寄り添った診療を心掛けてまいります。また、妊娠期だけでなく、出産後のトラブルも支援できたらと考えています。お気軽にご相談ください。よろしくお願いします。

外科　医員
齋藤（さいとう）　保隆（やすたか）

島根大学高度外傷センターよりまいりました。救急・外科領域で少しでも皆様に貢献できるよう精進します。どうぞよろしくお願いします。

地域ケア科　医員
内藤（ないとう）　祐美（ゆみ）

島根大学医学部を卒業後、県外出身者ですが島根の魅力に惹かれ、県内で働かせていただいています。辛い闘病生活の中に、少しでも幸せを感じられるような医療を提供できたらと思っています。よろしくお願いします。

地域ケア科　医員
田中（たなか）　悠大（ゆうだい）

鳥取大学医学部を卒業後、松江赤十字病院で研修を行いました。微力ではありますが、少しでも皆さんのお役に立てるよう精進していきますので、よろしくお願いします。

地域ケア科　医員
堀西（ほりにし）　祐多（ゆうた）

島根大学医学部を卒業し、松江生協病院で初期研修を行いました。地域、患者さんのものがたりを大切にできる医師になれるよう精進したいと思います。よろしくお願いします。

新人職員紹介

2階病棟　助産師
狩野（かりの）　梨沙（りさ）

地元雲南市で働けることをうれしく思っています。少しでも地域の力になれるよう頑張ります。

2階病棟　助産師
渡部佐和子（わたなべさわこ）

地域の皆さんのお力になれるよう、日々頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

2階病棟　看護師
岸本（きしもと）　未玲（みれ）

生まれ育った雲南市で看護師として地域貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

2階病棟　看護師
福間（ふくま）　未菜（みな）

地元である雲南市に貢献していけるよう、日々精進していきたいと思います。よろしくお願いします。

3階西病棟　看護師
福間（ふくま）　聡平（そうへい）

地域の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

4階西病棟　看護師
細木（ほそぎ）まひろ

地元である雲南市で地域に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いします。

4階西病棟　看護師
柳下（やぎした）　菜央（なお）

その人らしい生活ができるよう、個別性のある看護を提供できるよう日々頑張ります。よろしくお願いします。

薬剤科　薬剤師
熱田（あつた）　早紀（さき）

早く仕事に慣れて、地域の皆さんのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

検査技術科　臨床検査技師
山﨑（やまさき）　悠（ゆう）

臨床検査技師として、地元である雲南市に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いします。

保健推進課　保健師
進木（しんのき）　富貴（ふき）

地域医療に貢献できるよう、笑顔で丁寧に頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

地域連携室　社会福祉士
山﨑（やまさき）　光（ひかり）

雲南市の皆さんの生活に寄り添うことのできる相談員になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。

令和４年度　雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：大谷　順　■病院事業副管理者：原田　正俊　■院長：西　英明　■統轄副院長：佐野　啓介
■副院長：森脇　義弘、瀬島　斉、岩佐　潤二　■名誉院長：大塚　昭雄　■特別顧問：服部　修三
代表電話番号 ☎0854-47-7500、市外局番はいずれも0854

（　）は兼務　令和４年４月１日現在

部局名	科　名	職　員　名
診療局 局長：（瀬島　斉） 次長：（瀬島　斉）	内科	特別顧問：（服部修三）、診療科部長：三代　剛、三宅仁美、永瀬正樹
	地域ケア科	診療科部長：太田龍一、医員：池田啓孝、西倉　希、毛利直人、山根史子、堀西祐多、田中悠大、内藤祐美 診療看護師：木村千尋、本田　香 事務局：（勝部琢治）
	外科	病院事業管理者：大谷　順、副院長：森脇義弘、医長：高尾　聡、岸本彩奈、安田幸司 医員：佐々木将貴、齋藤保隆
	整形外科	院長：西　英明、副院長：岩佐潤二、診療科部長：伊達宏和、医長：髙鳥幸葉
	人工関節センター	副院長：（岩佐潤二）
	小児科	副院長：瀬島　斉、診療科部長：樋口　強
	皮膚科	診療科部長：大藤　聡
	産婦人科	診療科部長：今村加代、医長：佐藤絵美
	耳鼻いんこう科	統轄副院長：佐野啓介
	泌尿器科	診療科部長：井上圭太
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄、医長：前木奈津美
	眼科	大学医師
	脳神経外科	大学医師
	精神科	大学医師等
	放射線科	大学医師
	麻酔科	大学医師
	歯科口腔外科	診療科部長：小池尚史
	循環器科	大学医師
	神経内科	大学医師
	糖尿病科	（診療科部長：三宅仁美）
	血液内科	大学医師
	呼吸器科	代務医師（専門医）

部局名	科・課名（電話番号） 科（課）長名	係　名	職　員　名
看護部 部長：前島里子 次長：芝原啓子 次長：西村広江	外来看護科 師長：（芝原啓子）	外来看護係	副師長：濵田亜希子、野々村純子 古川紀子、山﨑洋子、神田　舞 会計年度任用職員:舟木亜希子、佐藤友美、藤原久美子、辻　佳栄、青木美紀子、飛田郁代、岡田有沙、須藤ゆかり、若槻久美、吉田るみこ、松本尚未、山﨑句子、小沼満枝、昌司直子、佐藤美紀、坂本直美、細貝瑞穂、杉原　舞、佐藤文子、内田和美、渡部三栄、藤原由美子、米原裕子、山﨑妙子、長妻るり子、瀬尾由美子
	２階病棟看護科 師長：森山直美	２階病棟看護係	副師長：吉岡由美、林　和美 濵村幾代、黒川千尋、荒川あずさ、萬代麻美子、吉田和貴子、横路さつき、渡部佐和子、狩野梨沙、吾郷まゆみ、渡部祐美子、平野恵美、山田美保、毛利有希、藤原里恵、日野　愛、佐藤香澄、足立彩香、藤川菜摘、渡部亜衣、佐藤美月、坪倉真奈美、福間未菜、岸本未玲、藤原寿美子、景山美幸 会計年度任用職員：渡部由希恵、古居幸代、鳥谷紀子、深田くみ、石原晴美、金山有里子、濵村　睦、岡田和美、井上美奈子
	３階東病棟看護科 師長：小川享子	３階東病棟看護係	副師長：藤原智恵子、大坂朋子 富田澄子、大坂友希江、須山絵里子、上田采佳、江角美雪、新田莉菜、髙島沙莉奈、石田浩介、門脇綾香、内部良子
	３階西病棟看護科 師長：（西村広江）	３階西病棟看護係	副師長：鳥谷美世枝、坪倉　幸 金森みち子、熱田麻沙美、安食順子、戸谷具美、福富智美、景山真也、永瀬真由子、青木裕子、HAQUOCTUYEN、原　明美、西尾幸子、陶山恵美子、丹羽　梓、板垣なおみ、小川理恵、深田里香、沢津翔太、谷口沙喜、高橋美穂、絵馬裕介、糸川真実、藤原理恵、小畑実奈美、須山絵美、渡部ちひろ、國須梨菜、岩田玖瑠美、福間聡平、山本順子、田本育子 会計年度任用職員：柴田京子、藤本康子、伊達真理、曽田紗月、今岡春香
	４階東病棟看護科 師長：高橋睦子	４階東病棟看護係	副師長：深田真季 加藤志保、奥　実千子、矢壁智江、藤本麻里、白川由香、竹田知華、原　未紀、月川麻衣、高川也美 会計年度任用職員：宇田川京子、川上　智、野々村奈津香、内田美紀、竹内志穂子、菅澤朝貴
	４階西病棟看護科 師長：毛利真由美	４階西病棟看護係	副師長：秦　亜美、荒砂恵美子 和久利知恵、中村真由美、藤原久美、川本映子、高橋理恵、谷本真弓、鶴原悦子、高木　楓、伊藤真弓、坂口佳子、清水晃子、深石友紀、谷本果歩、若槻広太、伊藤一希、石原紗希子、昌子彩伽、伊藤友理、廣戸愛永、武田千明、杉原知佳、細木まひろ、柳下菜央 会計年度任用職員：石田陽子、樋口紘美、田中華代、岡田ゆり子、谷戸ゆかり、柳原明美、小村有里、松﨑松子、山下花火、川本小百合、上代百合子
	４階中央病棟看護科 師長：長妻節美	４階中央病棟看護係	副師長：松浦陽子 為石幸子、高橋みどり、佐々木領子、植尾美紀子、廣澤明子、内田直美 会計年度任用職員：上原由紀子、森山愛子、小林孝子、加多納美佐江、増野美和子、福島美奈子、佐々木純一、佐々木由美子、森山由理、新田　学、表　美香、岩間麻央、筒井乙佳、松浦美由紀、杉原ひろみ、小林怜華
	手術室看護科 師長：藤原千登勢	手術室看護係	副師長：石橋睦美 栗間優子、伊藤一也、原　真美、石原鮎子、齋藤裕介、加多納文香、植田結理、杼谷陽一 会計年度任用職員：山本由美、小林幸紀
		透析室看護係	副師長：藤原祐美 成相真紀子、安原久美子、藤原清美

雲南市立病院　外来診療担当医一覧表

令和４年４月１日現在

受付時間	新患受付	午　前	８時３０分 ～ １１時００分
		午　後	１３時００分 ～ １６時００分（午後の診察がある診療科のみ）
	再来受付	午　前	７時１５分 ～ １１時００分
		午　後	１３時００分 ～ １６時００分（午後の診察がある診療科のみ）
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始（１２月２９日～１月３日） ※救急の場合は、休診日や診療時間帯にかかわらず対応します。		
面会時間	当面の間、面会禁止とさせていただきます。		

＜所在地＞
〒 699-1221
雲南市大東町飯田 96-1
Tel（０８５４）４７-７５００(代)
Fax（０８５４）４７-７５０１
〔ホームページアドレス〕
http://unnan-hp.jp/

診療科	診察室番号	予約の有無	月		火		水		木		金	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科	診察室1		西　英明	－	岩佐 潤二	－	西　英明	－	岩佐 潤二	－	岩佐 潤二	－
	診察室2		伊達 宏和	－	西　英明	－	伊達 宏和	－	伊達 宏和	－	大学医師	－
	診察室3		岩佐/髙鳥	－	髙鳥 幸葉	－	髙鳥 幸葉	－	松井　譲	－	髙鳥 幸葉	－
	診察室6		－	－	－	－	村川 洋子（リウマチ・膠原病内科）（第３週）	－	西　英明（予約のみ）（14:00～16:00）	－	－	－
皮膚科	診察室4	一部予約	大藤　聡	－	大藤　聡	－	大藤　聡	－	－	－	大藤　聡	－
脳神経外科	診察室5		－	－	大学医師（9:30 ～診察）	－	－	－	－	－	大学医師（9:30 ～診察）	－
麻酔科	診察室6		－	－	大学医師	－	－	－	－	－	大学医師	－
外科	診察室7		森脇 義弘	－	大谷　順（初診・一部予約）	－	大谷　順	－	大谷　順（再診のみ）	－	森脇 義弘	大学医師（第４週）
	診察室8		髙尾　聡	－	安田 幸司	－	佐々木将貴	－	髙尾　聡	－	齋藤 保隆	－
泌尿器科	診察室10	一部予約	井上 圭太	－	－	－	井上 圭太	－	井上 圭太	－	井上 圭太	－
耳鼻いんこう科	診察室11	一部予約	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30 ～	佐野 啓介	－	佐野 啓介	－	佐野 啓介（予約のみ）	－	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30 ～
小児科	診察室12		瀬島　斉	瀬島　斉（予約のみ）（小児神経外来）	－	瀬島　斉（6～8ヵ月乳健・ワクチン外来）	－	－	瀬島　斉	瀬島　斉（第２、４）	－	瀬島　斉（予約のみ）（小児神経外来）
	診察室13		－	樋口　強	樋口　強	－	樋口　強	樋口　強（ワクチン外来）	－	樋口　強（第１、３）	樋口　強	樋口　強
内科 初診	診察室14		堀西 祐多	－	山根 史子（第1.3.5週） 西倉　希（第２，４週）	－	内藤 祐美	－	池田 啓孝（第1.3.5週） 毛利 直人（第２，４週）	－	田中 悠大	－
内科 再診	診察室15	予約	服部 修三	－	内藤 祐美	－	三代　剛	－		－	天野 志保	－
	診察室17	予約	田中 悠大	－	服部 修三（肝臓専門）	－	山根 史子	－	太田 龍一（リウマチ・膠原病科）	－	堀西 祐多	－
	診察室18	予約	永瀬 正樹	－	太田 龍一（リウマチ・膠原病科）	－	池田 啓孝	－	西倉　希	－	永瀬 正樹	－
内科 胃カメラ	内視鏡室		三代　剛	－	大学医師	－	大学医師	－	三代　剛	－	大学医師	－
内科 糖尿病科	診察室19	予約	三宅 仁美	－	－	－	三宅 仁美	－	－	－	三宅 仁美	－
内科 血液内科		予約	－	－	大学医師	－	－	－	－	－	－	－
内科 呼吸器科		予約	－	－	－	－	－	－	代務医師	－	－	－
内科 循環器科	診察室20	予約	末廣 章一	－	－	－	今井 健介	－	遠藤 昭博	－	織田 禎二	－
内科 神経内科		予約	－	－	安部 哲史	－	－	－	－	－	－	－
眼科	診察室23	予約	－	－	大学医師	－	杉原 一暢	－	大学医師	－	－	－
精神科	診察室24	初診予約	－	－	三浦 明彦	－	代務医師	－	今岡 大輔	－	原　陽一	－
産婦人科	診察室26		今村 加代	－	今村 加代	－	佐藤 絵美	－	今村 加代	佐藤 絵美（予約のみ）	今村 加代	－
リハビリテーション科			前木 奈津美「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」 前木 奈津美「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」 前木 奈津美「紹介患者のみ」		前木 奈津美「紹介患者のみ」		大塚 昭雄「紹介患者のみ」 前木 奈津美「紹介患者のみ」	
歯科口腔外科			－	－	小池 尚史「紹介患者のみ」	－	－	－	－	－	－	－

○乳腺外来：予約が必要です。外科外来で行っています。
○禁煙外来：毎週火曜日、水曜日、木曜日の午前中に外科外来で行っています（要予約）。
○肛門外来：外科外来で行っています。
○小 児 科：毎週月曜日・金曜日の午後（要予約）は、14時から小児神経外来を行っています。
　　毎週火曜日の午後（要予約）は、６～８ヵ月乳児健診（13時～14時）、ワクチン外来（14時～16時）を行っています。
　　毎週水曜日の午後（要予約）は、ワクチン外来を行っています。
　　一般外来は火曜日・水曜日の午後は休診となります。
○眼　　科：完全予約制です。コンタクト外来は行っていません。

診療・予約などは　☎（0854）47-7500（代）へ問い合わせください。

医療技術部 部長：（岩佐潤二） 次長：田中美能留	薬剤科 科長：高木賢一	薬剤係	係長：吉野由美子 本田正宏、上代研吾、渡部晃央、曽田勇介、周藤和真、熱田早紀
	検査技術科 科長：岩間修平	検査技術係	係長：佐藤悦子 田部井恭子、藤原　誠、白名ゆり、須山真由美、土江知代、莉田恵美子、山本啓子、落合陽美、常松昂平、福田里沙、山﨑　悠、小野悦盛 会計年度任用職員：若槻純子
		臨床工学係	係長：森山博之 細川耕平
	放射線技術科 科長：小林久和	放射線技術係	係長：日野雅史 日野理恵、戸谷倫之、角　保利、二見真奈美、奥井　俊 会計年度任用職員：実重英明
	リハビリテーション技術科 科長：吉岡健太郎	リハビリテーション技術係	係長：角　紀子、藤原康英 折坂なみ、福田瑠衣、新谷圭司、長谷川光久、影山哲士、藤江亮介、加多納拓也、湯村　司、荒木いずみ、落合大智、菅田里咲、熱田翔平、石原智紀、嘉本侑馬、花田菜々子、三浦正也、石倉活子、藤原貴司、日野雄太、福島令治、山根　優、眞野紗希、小川正紀、南波真愛、石田健祐、金村貴允、松原千聖、田邊晃理、佐々田　翼 会計年度任用職員：大谷　華
	栄養管理科 科長：新田多智子	栄養係	係長：（新田多智子） 大島千晶、長谷川英美、景山　岬
		調理係	係長：宇山隆之、村上仁史 白名幹夫、山根　猛、大島　浩、小林友紀、神田　治、恩田はな 会計年度任用職員：足立恵子、秦　彩乃、加藤京子、髙橋　透、加藤理恵、藤原典子、亀尾祐美、深津宏一郎、佐藤芳正、安原美紀子、若槻陽二、大村卓三、沢和百合子、藤原いづみ、錦織　勲
事務部 部長：石原　忍 次長：小川祐幸	総務課 ☎47-7532 課長：細木雄二	総務係	係長：藤原富夫 会計年度任用職員：友塚結花、森山美穂子、佐藤瑞恵、千原善信、青木茂章、横山美昭、前島清文
		人事係	係長：須山絹恵 山岡武竜 会計年度任用職員：高田恵里
			（勝部琢治）
	管財課 ☎47-7533 課長：筒井英二	管財係	係長：（筒井英二） 高本大輔、土江　剛 会計年度任用職員：佐伯邦義
	経営課 ☎ 47-7502 課長：菊地　亮	経営係	係長：藤原百香里 会計年度任用職員：日野里美
		医事係	係長：新田　悟 岡　淳美 会計年度任用職員：八幡美雪、長谷川千恵、森山菜穂子、松村知世
		診療情報管理係	係長：新田文雄 長澤　純
医療安全部 部長：（佐野啓介）	医療安全推進室 室長：（佐野啓介）		医療安全管理者：原　洋子 濵村優子
	感染防止対策室 室長：（田中美能留）	感染防止対策係	係長：茂富良太 会計年度任用職員：板持さとみ、小林智明、佐藤孝子、安部裕子、佐藤治美、景山博司、飯塚育子、藤松美穂、宮川真理
地域医療部 部長：（西　英明） 次長：（太田龍一） 江角小百合	保健推進課 ☎47-7510 課長：渡部初枝	保健係	係長：松浦秋湖 内田由美子、進木富貴 会計年度任用職員：今岡亜妃、齋藤典恵、石田敬子、小池　悠、桑原美沙希
	地域連携室 ☎47-7520 室長：（江角小百合）	地域連携係	係長：（江角小百合） 会計年度任用職員：白石淳子、景山礼子、深田理恵
		医療福祉係	係長：三島康文 渡部紗也香、森山早紀、山﨑　光
	訪問事業課 ☎47-7530 課長：錦織理恵	訪問看護係	係長：（錦織理恵） 原　めぐみ、大菰知里、柿木　守、野津千亜季、太田祥平、稲田健介 会計年度任用職員：石飛節子、原　美知江、深津操代
キャリアサポート・育成センター センター所長：（森脇義弘） センター副所長：（太田龍一）、（前島里子）（田中美能留）		事務局長：（小川祐幸） 事務局次長：勝部琢治	
附属掛合診療所	所長：服部修三（医師） 事務長：土江　隆	医師：（西　英明、太田龍一、毛利直人） 歯科医師：（小池尚史） 診療看護師：（木村千尋、本田　香） 会計年度任用職員：藤原崇子、石原陽子、本間陽子	

附属掛合診療所、波多出張診療所　診療担当医一覧表

令和４年４月１日現在

		月	火	水	木	金
総合診療科	午前	毛利　直人	毛利　直人	毛利　直人	服部　修三	大谷　順（第 1,3,5 週） 太田　龍一（第 2,4 週）
	午後	毛利　直人	毛利　直人（第 1･3･4･5 週）	毛利　直人	服部　修三	大谷　順（第 1,3 週）（波多出張診療所）
整形外科	午前	－	－	－	－	－
	午後	－	西　英明（第２週）	－	－	－
歯科	午前	小池　尚史	－	－	小池　尚史	小池　尚史
	午後	小池　尚史	－	－	小池　尚史	小池　尚史

○診療科　　総合診療科、整形外科、歯科
○診療時間　8時45分～11時　13時30分～15時

○診療体制　所　　長　　服部修三（市立病院特別顧問）
　　総合診療科　　大谷　順（雲南市病院事業管理者）
　　太田龍一（市立病院地域ケア科部長）
　　毛利直人（市立病院地域ケア科医員）
　　整形外科（第２火曜日）　西　英明（市立病院院長）
　　歯　　科　　小池尚史（市立病院歯科口腔外科診療科部長）

わが家のHOPE 5月で満1歳おめでとう

おくい せいご
奥井 星湖ちゃん（三刀屋町）
大智（だいち）さん・莉紗（りさ）さんのお子さん
1歳おめでとう♥
とっても可愛い笑顔で癒やしてくれてありがとう☺

こくもと はるき
穀本 陽喜ちゃん（加茂町）
一歳おめでとう☺ いつも皆の癒しのはるくん✨ 一つ一つの成長が宝物です💕 のびのびと大きくなーれ☆

すとう だいち
周藤 大知ちゃん（木次町）
公平（こうへい）さん・千晶（ちあき）さんのお子さん
大ちゃん🎉 1歳おめでとう🎉
いつもニコニコ笑顔をありがとう♥
元気に大きくなってね🎉

すとう ちほ
周藤 千歩ちゃん（木次町）
慎吾（しんご）さん・歩未（あゆみ）さんのお子さん
お誕生日おめでとう🎉
ちほちゃんが生まれてきてくれてみんな癒されてるよ♥ ありがとう☆

たかはし あかり
高橋 灯ちゃん（木次町）
基（もとい）さん・日向子（ひなこ）さんのお子さん
灯くん、1歳のお誕生日おめでとう🎉
これからも元気いっぱい、のびのび育ってね💕

つぼうち かや
坪内 奏彩ちゃん（加茂町）
淳郎（じゅんろう）さん・祥子（しょうこ）さんのお子さん
純粋無垢な雲南産のシマエナガ♥
皆さんに幸せが届きますように🎉
happy birthday♥

ながせ きよは
永瀬 清葉ちゃん（木次町）
辰也（たつや）さん・真弓（まゆみ）さんのお子さん
きよちゃんの笑顔に家族はメロメロ🎉
大好きなにぃにと一緒に元気に大きくなってね♥

ぬいべ いつき
縫部 樹ちゃん（大東町）
1歳おめでとう☆ 毎日可愛い笑顔をありがとう☺ 大好きだよ♥
元気に大きくなーれ☆

はつもり ゆい
八森 結唯ちゃん（加茂町）
要（かなめ）さん・祐子（ゆうこ）さんのお子さん
1歳の誕生日おめでとう🎉
たくさん食べて、遊んで、元気に育ってね🎉

6月で満1歳（令和3年6月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③保護者の名前（ふりがな）、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで**5月6日㈮**までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392　雲南市木次町里方521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mailを送られる場合のあて先
kouhoukouchou @ city.unnan.shimane.jp
（タイトルは「わが家のHOPE」としてください。）

【問】広報広聴課☎0854-40-1015
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますので注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。　※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

「みんなで食べたい給食レシピ」の紹介

雲南市では乳幼児期の子どもの健康づくりのスローガンとして「食習慣の基礎をつくり、健全な心と体をはぐくみましょう」を掲げ、取り組みを進めています。

現在、核家族や夫婦共働きの家庭は増えており、忙しさから思うように食事作りができないと感じている保護者もおられます。そこで、保護者の困り事を解消できるように「簡単！おいしい！栄養たっぷり！」をテーマにレシピ集を作成しました。保育所・こども園から紹介してもらった子どもたちに人気の給食レシピも掲載しています。

これから成長していく子どもたちが健全な心と体を育むことができるよう、生活リズムの確立や食事量、噛むことの大切さをお知らせしています。

レシピ集のポイント

①主菜、副菜、お汁、おやつとカテゴリー別に記載しているため、それぞれのカテゴリーからひとつずつ料理を選ぶことで簡単にバランスの良い献立になります。
②食材の豆知識などで食に興味をもってもらえるよう工夫しました。
③簡単な料理工程なので、子どもたちもお手伝いができます。子どもたちがよく知っている給食レシピなので、食事の時間がさらに楽しみになります。
④レシピ集の最後には毎月1回学校給食で地元の食材を多く取り入れたオリジナルメニューを提供する「雲南☆まいもんの日」を紹介し、二次元コードから簡単にレシピを見られるようにしました。

配布場所

令和4年度は雲南市が行う幼児健診（1歳6ヵ月児・3歳児対象）で希望者に配布します。

「雲南☆まいもんの日」レシピはこちらから
https://www.city.unnan.shimane.jp/unnan/kenkou/iryou/syokuikukeikaku/unnan_maimonnohi.html

レシピ集の表紙

問い合わせ先：健康推進課　☎0854-40-1045・保健医療介護連携室　☎0854-40-1095

※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。

データベースの管理と活用

研究所では、調査研究で得られた健康に関するさまざまな統計情報のデータベース化を進めています。

データベースとは、大量のデータをコンピュータ上で活用しやすい形式で保存・管理するもので、さまざまな業務での負担軽減や効率化にも役立ちます。

具体的には、地域の健康課題の把握に必要なデータの検索や、対策に役立てるための分析に必要なデータの連結・編集作業などを容易に行うことができるようになります。

「見える化」して共有

研究所内のデータベースで管理されている統計情報には、島根県が各市町村に提供しているデータも含まれています。その一つに、「島根県健康指標データベースシステム」で管理されている統計情報があります。このシステムには、県・圏域・市町村別の健康に関わる重要情報が格納されており、市町村の依頼に応じて必要なデータが提供される仕組みとなっています。研究所うんなんでは、雲南市合併以降のデータ提供を受け、それらをデータベース化するとともに、これまでのデータの変化を一覧表やグラフに示して関係者に共有するなど、健康づくり政策につなげるためのデータ活用にも力を入れてきました。

保健師らによるデータ活用による検討会の様子

今後も市民の皆さんの健康づくりを支える手段の一つとしてデータベースのさらなる充実に取り組んでいきます。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

地域と行政の協働のまちづくりならびに災害対応に関する基本協定調印式

3月25日㈮、地域自主組織と雲南市とで「地域と行政の協働のまちづくりに関する基本協定」の更新、「地域と行政の災害対応に関する基本協定」締結の調印式を開催しました。

▲調印式に参加された皆さん

感染症対策のため、会場では各町の地域自主組織の代表者に出席していただき、24の地域自主組織の方々はオンラインで参加されました。

二度目の更新となる「地域と行政の協働のまちづくりに関する基本協定」には、「地域の担い手の育成」、「災害対応に関する取り組み」などを盛り込み、この度締結した「地域と行政の災害対応に関する基本協定」には災害情報の共有、避難行動要支援者対策、指定避難所の協働運営などの内容を盛り込みました。

石飛市長は「今回調印する２つの協定は、今後の取り組みの指針となるほか、地域の災害対応力が向上するものと思っている。この調印を機に、協働のまちづくりを皆さんと共に一層すすめていきたい」とあいさつしました。

続けて、雲南市地域自主組織連絡協議会　加藤一郎（かとういちろう）会長は「今回新たに締結する災害対応に関する協定は、すべての地域自主組織が積み上げてきた意見が盛り込まれている。本日の調印式を機に着実に取り組んでいきたい」とあいさつされました。

【問い合わせ先】地域振興課　☎0854-40-1013

国際交流員（CIR）スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

マイストーリーズ

第5話　アメリカ事変、その1：「条件的な解放」

Hello Unnan!（ハロー うんなん）

「マイ・ストーリーズ」を書くたびに、私も全然知らなかった文化や事実を発見することが多いです。今回から3ヵ月連続でアメリカの歴史として知ってほしいことを語らせていただきたいと思います。

初回は、第16代目の大統領、「奴隷の解放者」として知られるエイブラハム・リンカーンについて語ります。

19世紀のアメリカ南部の州では、農業が経済の軸となっていました。そこで労働していたのは黒人の奴隷であり、いわば南部の経済は奴隷制度に頼っていたのです。

アメリカでは「リンカーンが奴隷制度に反対したことで内戦が発生した」と教わりますが、リンカーンは黒人の人間性に対して、どこまで本気だったのでしょうか。

実は、リンカーンは解放者の味方と思われていながら、内戦が終わるまで本当の意味での「解放」を肯定していないのです。奴隷制度自体には反対していた一方で、黒人の政治的な自由を支持しなかったそうです。1858年のある討議では「私は、黒人と白人の政治的、社会的な平等について、一切支持していません」と言っていたそうです。

さて、奴隷制度をどうしても守ろうとした南部の州は合衆国から離脱し始め、リンカーンが大統領に就く前から戦争の前兆がありました。南北内戦は、アメリカの統一と共に「奴隷の人権と人間性」というテーマでも戦っていたのです。リンカーン大統領の指導力は天才的に高かったのですが、当時の北部はまだ統一していませんでした。それゆえに、1862年の「奴隷解放宣言」で、南部連合に奴隷の解放を命じました。また、解放宣言後、元奴隷が合衆国の軍隊に入隊が可能になったことで、内戦は逆転しました。結局、北部の合衆国は南部連合を倒し、奴隷制度が廃止されました。そして、1865年にリンカーン大統領は元南部連合の応援者に暗殺されました。

この歴史はアメリカ人なら子どものころから知っていますが、私にとって興味深かったのは、リンカーンが「奴隷解放」を「黒人の人権と人間性」から分離していた視点です。政治家としてピカピカなイメージを持ったリンカーンですが、黒人の状況に対しての理解は深くならなかったようですね。

次回は、メキシコの歴史なのに、アメリカの方が一層お祝いされる「Cinco De Mayo（シンコ・デ・マヨ）」について語ります。どうぞお楽しみに!

市役所からのお知らせ

お知らせ

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の愛称とスローガンが決定！

社会教育課
☎0854-40-1073

令和12年に島根県内で開催が予定されている国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会の愛称とスローガンが決定しましたのでお知らせします。

◆愛　称
島根かみあり国スポ・障スポ

◆大会スローガン
自分を超えろ、神話をつくれ

大東町・加茂町・木次町・三刀屋町の皆さんへ

ケーブルテレビ伝送路工事の実施
情報システム課
☎0854-40-1101

雲南市・飯南町事務組合では、市内全域の伝送路の光ケーブル化更新工事を行っています。

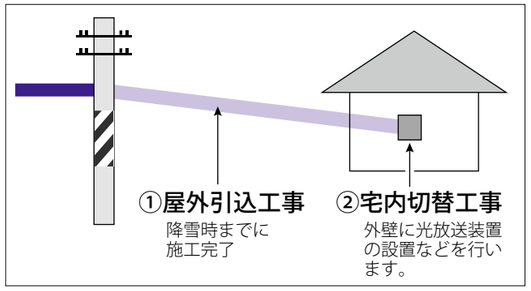
令和3年度は、吉田町、掛合町の引込宅内工事が完了しました。

本年度および令和5年度は大東町、加茂町、木次町、三刀屋町で引き続き行われます。

本年度は、対象地区のうち、民間通信事業者が高速通信網を整備していない箇所から引込宅内工事（左図①、②）を進める予定です。

【整備する時期】
4月下旬から12月末まで

【整備イメージ】



※本年度の未整備分は、令和5年度に実施されます。
※この整備は、ケーブルテレビ加入世帯が対象となり、工事に係る費用負担はありません。
※整備地区や施工状況は、雲南市・飯南町事務組合のホームページに掲載されています。

〈二次元コード〉

この工事は電柱に光ケーブルを張る工事であり、道路沿線で作業が行われます。

付近を通行される際など、ご不便をお掛けしますが、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

また、工事施工業者は、雲南市・飯南町事務組合が発行する身分証明書を携行し、事前に連絡した後、訪問します。

【問い合わせ先】
雲南市・飯南町事務組合ケーブルテレビ事業部施設課
☎0854-42-5800

コンビニ交付サービスの停止

市民生活課
☎0854-40-1031

市税の年度切り替え作業のため、左記日程でコンビニ交付サービスを停止します。

ご理解ご協力いただきますようお願いします。

【停止期間】
5月26日㈭終日、6月1日㈬の午前中（予定）

【停止するサービスの種類】
・課税（非課税）証明書
・所得証明書

自転車の交通ルール（自転車安全利用五則）を守りましょう!

～5月は自転車マナーアップ運動期間です～

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行（右側通行は禁止）
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る（飲酒運転、二人乗り、並進の禁止／信号の遵守／一時停止と安全確認／夜間はライト点灯）
   ※イヤホン使用、傘差し運転、携帯電話を使用しての運転も違反です。
5. 子どもはヘルメット着用

くらし安全室　☎0854-40-1027

広　告　枠
私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

大東体育文化センター問い合わせ先の変更

社会教育課
☎0854-40-1073

4月1日より大東体育文化センターの指定管理者が変わったことに伴い、利用の際の問い合わせ先が次のように変わりました。

◆問い合わせ先
大東公園体育館
☎0854-43-5511

6月1日は人権擁護委員の日

人権センター
☎0854-42-1767

全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日（昭和24年6月1日）を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局では人権擁護委員の日に合わせ、次のとおり特設人権相談所の開設をします。

開設日　6月1日㈬
【大東町】
時　間　10時から12時まで
場　所　大東総合センター
【加茂町】
時　間　9時から12時まで
場　所　加茂総合センター
【木次町】
時　間　13時から16時まで
場　所　木次経済文化会館　チェリヴァホール
【三刀屋町】
時　間　13時から16時まで
場　所　三刀屋総合センター
【掛合町】
時　間　9時から12時まで
場　所　掛合まめなかセンター
開設日　5月31日㈫
【吉田町】
時　間　9時から12時まで
場　所　吉田健康福祉センター

毎日の生活の中で、悩み事や困り事はありませんか。相談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談ください。

暮らし・手続き

協働で叶える市民活動促進事業補助金

地域振興課
☎0854-40-1013

市民活動団体が主体となって行う、市との協働による事業について助成希望団体を募集します。

【補助対象】市民活動団体
【補助率など】
補助対象経費額の100％以下
【補助限度額】20万円
※予算が無くなり次第終了とします。

農作物鳥獣被害防止対策事業補助金

林業畜産課
☎0854-40-1050

農作物をイノシシ等の鳥獣による被害から守るための、防護柵などの購入・設置に対しその経費の一部を助成します。

【補助対象者】
市内で農作物の栽培・収穫を行う方
【補助対象物】
本年度購入予定の電気牧柵・ワイヤーメッシュ・ガルバリウム鋼板・トタン・防鳥ネット
【補助率など】
・資材購入費の3分の1以内
・事業費2万円未満は対象外
【事業費上限額】
・個人　10万円
・共同3戸以上・法人40万円
・クマ対策用の電柵　50万円
【その他】
・既設の防護柵を更新される場合は不可。ただし、令和3年7月豪雨災害で流出した資材の復旧については対象とします。
・今年度内に事業を実施されるものに限ります。
・左記提出書類は**購入前に提出してください。**
【提出書類】
申請書・計画図・見積書
【申請期限】
令和5年1月31日㈫

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

環境政策課
☎0854-40-1033

地域のボランティア活動で集めていただいたごみの処理は、次のとおりとします。

①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に各総合センターへ届け出をお願いします。

②ボランティア参加者で分別をお願いします。

③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込むことを原則とします。

④各総合センターから処分場へ連絡し、許可を得て持ち込んでください。

⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いいしクリーンセンター処分場への持ち込みは無料です。

太陽光発電設備補助金

環境政策課
☎0854-40-1033

令和4年度太陽光発電導入促進事業補助金の募集を行います。令和4年度も住宅用と事業所用を対象とします。

◆住宅用
補助単価：1kWあたり3万4千円（上限：4kW）
※パナソニックソーラーシステム製造株式会社製以外は半額です。
※島根県からの補助金（1kWあたり2万円）を加算します。

◆事業所用
補助単価：住宅用と同額（上限：9・99kW）
※住宅用・事業所用とも補助の条件があります。注意してください。

◆蓄電池
新設、または既設の太陽光発電設備と系統連系する蓄電池を補助対象とします。
補助単価：蓄電池設置経費に対して上限10万円
※蓄電池設置経費が10万円以下の場合はその金額

受け付け開始時期などの詳細は、左記の申請書提出先に問い合わせいただくか、市ホームページに掲載しています。

【申請書提出先】
環境政策課または各総合センター市民福祉課

墓地の設置、移転、廃止には許可が必要です

環境政策課
☎0854-40-1033

墓地を設置、移転、廃止する場合は、自己所有地や借地であっても雲南市長の許可が必要です。

また、墓地の設置には墓地を中心とする半径100m以内の住宅や施設などがある場合、その所有者等の同意が必要となるほか、農地法などの許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は、法律により懲役または罰金に処されることがあります。

この他、宗教法人などが経営する墓苑に墓地を移転する場合や複数の墓地を一つにまとめる場合にも許可が必要なことがあります。

墓地の設置、移転、廃止をされる場合は、最寄りの総合センター市民福祉課または環境政策課に問い合わせください。

ごみ集積施設整備費補助金

環境政策課
☎0854-40-1033

「ごみ集積施設整備費補助金」の募集を行います。

【補助対象】
新規または更新しようとするごみ集積施設設置の経費が1万円以上で、利用する自治会などの世帯が5世帯以上であること（修繕不可）。

【補助金額】
ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円です。

【その他】
・過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。
・予算額に達し次第終了します。

【申請書提出先】
環境政策課または各総合センター市民福祉課

毎月19日は　食育の日
うんなんの“食育あいうえお”
い　「いただきます」、「ごちそうさま」のあいさつをしよう
健康づくり政策課　☎0854-40-1040

広　告　枠
私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広　告　枠
私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

住まいに関する助成制度

市内の民間賃貸住宅へお住まいをお考えの方へ

うんなん暮らし推進課　☎0854-40-1014

市内事業所へ通勤している市外在住の方もしくは新婚世帯で、新たに市内の民間住宅に入所する場合に、家賃の一部助成を行います。

助成内容	民間賃貸住宅の居住に要する経費の1/2（上限２万円／月、子育て世帯上限３万円／月） 最大12ヵ月の補助 **【制度を拡充】**令和４年度から市内在住者を含めた新婚世帯を対象としました。
条件など	・市内事業所へ通勤している市外在住者 ・新たに市内事業所へ就職する市外在住者 ・新たに民間賃貸住宅に入居する新婚世帯

住宅用宅地の購入をお考えの方へ

うんなん暮らし推進課　☎0854-40-1014

住宅の取得を目的として、宅地を購入する子育て世帯へ購入費の助成を行います。

助成内容	民間住宅地購入に要する経費の1/10（上限100万円） **【制度を拡充】**令和４年度から上限額を拡大しました。
条件など	・子育て世帯であること ・民間住宅地の購入であること ・所有権移転登記が完了していない土地であること

住まいのリフォームをお考えの方へ

うんなん暮らし推進課　☎0854-40-1014

三世代で同居される住宅改修に対して助成を行います。

助成内容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 対象改修費の1/3（上限30万円）
条件など	・子育て世帯を含む三世代以上が同居すること ・県の事業要件で交付決定されたもの ・市内に本社を有する法人または個人事業主の施工によること **【制度を拡充】**令和４年度から市内全域が対象になりました。

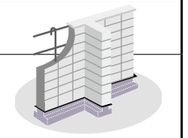
住まいの耐震改修などをお考えの方へ

住宅の耐震化に対して助成を行います。　建築住宅課　☎0854-40-1065

助成内容	①耐震診断費の90%（上限6万円）　②補強計画（設計）費の50%（上限20万円） ③改修工事費の23%（上限80万円）　④解体工事費の23%（上限40万円）
条件など	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

ブロック塀の安全対策に対して助成を行います。　建築住宅課　☎0854-40-1065

助成内容	ブロック塀の除却または建て替え工事費（限度額８万円／m）の2/3 （上限26万４千円）
条件など	・通学路に面して設置されたもので安全対策が必要なもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



レッドゾーン等の危険な箇所にお住まいの方へ

住宅の補強に対して助成を行います。　建築住宅課　☎0854-40-1065

助成内容	①補強設計費の23%（上限10万円）　②補強工事の23%（上限110万円） ③補強に伴う解体工事の23%（上限50万円）
条件など	・レッドゾーン内の住宅であること ・令和５年度事業について、11月末までに事前相談を受け付けます

住宅の移転に対して助成を行います。　建築住宅課　☎0854-40-1065

助成内容	①除却費（上限97万５千円）　②住宅の建設・購入等（上限465万円） ③土地購入費（上限206万円）　④敷地造成費（上限60万８千円）
条件など	・上記②～④については、金融機関から融資を受けた場合の利息返済額が対象 ・レッドゾーン内または勾配が30度以上で高さが２mを超えるがけに近接している住宅であること ・令和５年度事業について、11月末までに事前相談を受け付けます

空き家の除却をお考えの方へ

危険な空き家の除却に対して助成を行います。　空き家対策室　☎0854-40-1066

助成内容	幹線道路や通学路などに面した建築物で、不良住宅と判定された空き家（危険空き家）の、解体工事費用の一部を助成 **【補助率等】**対象工事費の８／10×1／2（上限50万円）
条件など	・**事前申請をすること**（事前申請後に市が行う調査で「不良住宅」と判定した住宅が補助対象となります） ・主たる構造が木造であるもの ・建物の倒壊により幹線道路や通学路などに影響を及ぼす恐れのあるもの（軒の高さが、建築物と道路の境界線までの距離を超えているもの） ・市内に本社または営業所を有する法人または個人事業者の施工によること　など

木次線に乗ってみよう♪　シリーズ㉛

木次線利活用推進協議会では、木次線を利用した移動、団体が行う利用促進イベントについて、必要な経費の一部を助成します。ぜひ活用ください。

継続事業①　「木次線でGO！」二次交通を含めた木次線乗車を伴う移動に要する経費の半額補助を行います！

３人以上がＪＲ木次線乗車を含む旅行などの移動をした場合のＪＲ運賃および貸し切りバス・タクシー・レンタカー・レンタサイクルなどに要する経費に対して 1/2（上限10万円）を補助します。

※補助対象外となる運賃や経費もありますので、詳しくは問い合わせください。

継続事業②　遠足などの利用助成額を拡充！（幼保園、小・中・高校対象）

遠足や学校行事などでＪＲ木次線を利用した市内の幼保園、小・中・高等学校の児童生徒および教員に対し、ＪＲ運賃（木次線の区間のみ。奥出雲おろち号の指定席料金を除く）を**全額助成**します。（上限額引き上げ）

継続事業③　ＪＲ木次線利用促進イベントを支援！（市民対象）

団体が行うＪＲ木次線の利用促進を図るためのイベントや地域イベントと連携することで利用者増加が見込まれるものに対し、必要な経費の一部を助成します。助成額は１申請につき上限 50,000 円。

※対象となる団体や対象経費、申請期限など詳しくは問い合わせください。

【問】木次線利活用推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）　☎0854-40-1014

軽自動車税種別割などの期限内納付

令和４年度軽自動車税種別割（市税）と自動車税種別割（県税）の納付期限は５月31日㈫です。期限内納付をお願いします。

	対　象	月割り	納付方法	問い合わせ先
軽自動車税種別割（市税）	・軽自動車 ・軽二輪、原付自転車、バイク ・トラクター　など	な　し ４月１日現在の所有者に当該年度分を課税	・口座振替 ・納付書納付 **※納税通知書は５月中旬に送付します。**	**税務課** **☎0854–40–1034**
	【納税証明書の保管】 軽自動車の車検のときに必要です。納付書で納付される方は金融機関の領収印があるもの、口座振替の方は６月中旬に送付する証明書を車検証と一緒に保管するなどなくさないようにしてください。			
自動車税種別割（県税）	・普通自動車 ・三輪以上の小型自動車など	あ　り	・口座振替 ・納付書納付 ・その他キャッシュレス納付 ☆詳細は島根県ホームページを確認してください。	**島根県東部県民センター** **☎0852–32–5629**

【問】税務課　☎ 0854-40-1034

軽自動車税種別割のグリーン化特例の見直し

燃費性能が優れた三輪以上の軽自動車について、新車登録した年度の翌年度に限り軽自動車税種別割が軽減されるグリーン化特例が２年間延長されます。

グリーン化特例が適用された年度の次年度以降は通常税率となります。

	グリーン化特例（新車を新規登録した年度の翌年度のみの税率）			平成27年４月以降に初度検査を受けた車両
初度検査年月	令和３年４月～令和５年３月			
税率	75%軽減※1	50%軽減※2	25%軽減※3	通常税率
軽四輪乗用（自家用）	２，７００円			１０，８００円
軽四輪乗用（営業用）	１，８００円	３，５００円	５，２００円	６，９００円
軽四輪貨物（自家用）	１，３００円			５，０００円
軽四輪貨物（営業用）	１，０００円			３，８００円
三輪	１，０００円	２，０００円（乗用・営業用のみ）	３，０００円（乗用・営業用のみ）	３，９００円

※１　電気自動車など
※２　令和２年度燃費基準達成かつ令和12年度燃費達成基準90%達成
※３　令和２年度燃費基準達成かつ令和12年度燃費達成基準70%達成

【問】税務課　☎ 0854-40-1034

森林バイオマス推進事業補助金

林業畜産課
☎0854-40-1050

市内の森林資源の活用促進による森林環境保全、地球温暖化の防止や再生可能エネルギーの普及促進を図るため、次の活動に対し補助金を交付します。

①市民参加型収集運搬システム林業機械導入事業

【補助対象経費】
林地残材搬出のために導入する林業機械（チェンソーなど）の購入経費

【補助金額】
補助対象経費の３分の１（上限10万円）

②薪ストーブ等導入事業

【補助対象経費】
薪などを燃料とするストーブやボイラーの本体購入経費

【補助金額】
補助対象経費の３分の１（上限５万円）

※島根県再生可能エネルギー設備等導入支援事業による上乗せ補助があります。

詳細は林業畜産課へ問い合わせください。事業の概要や申請書は、市ホームページに掲載しています。

子育て・保健・福祉

加茂B&G海洋センター運動型健康増進施設に認定

健康づくり政策課
☎0854-40-1040

健康増進施設として平成30年にリニューアルオープンした加茂B&G海洋センターラソンテが運動型健康増進施設の認定を受けました。

健康増進施設とは、厚生労働省が定める一定の基準を満たし、健康増進のための運動を安全かつ適切に実施することができる厚生労働大臣認定施設のことです。

全国では322施設が認定を受けており、島根県内ではラソンテが2施設目の認定となりました。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

肺炎球菌は肺炎の原因の４分の１を占めます。また、肺炎だけでなく、慢性気道感染症、中耳炎、副鼻腔炎、髄膜炎など重い合併症を引き起こすことがあります。ワクチン接種による予防が必要です。

令和４年度（４月１日から令和５年３月31日）の定期接種を次のとおり実施しています。

【接種対象者】市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

（1）令和４年度節目年齢該当者

対象者	生年月日	対象者	生年月日
65歳となる方	昭和32年４月２日生～昭和33年４月１日生	85歳となる方	昭和12年４月２日生～昭和13年４月１日生
70歳となる方	昭和27年４月２日生～昭和28年４月１日生	90歳となる方	昭和７年４月２日生～昭和８年４月１日生
75歳となる方	昭和22年４月２日生～昭和23年４月１日生	95歳となる方	昭和２年４月２日生～昭和３年４月１日生
80歳となる方	昭和17年４月２日生～昭和18年４月１日生	100歳となる方	大正11年４月２日生～大正12年４月１日生

（2）60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

※これまでに肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスＮＰ）を接種したことがある方は**定期接種の対象とはなりません。**

【接種回数】１回（公費接種は１人１回限り）
【接種方法】雲南市と契約している医療機関で接種
※市内接種医療機関は「令和４年度雲南市成人健診のしおり」で確認してください。
※市外にかかりつけの医療機関がある方は、その医療機関に問い合わせください。
【自己負担金】3,000 円（生活保護を受けている方は無料で接種ができます）
【持参するもの】健康保険証、自己負担金、予診票　※対象者の方へ予診票を郵送しています。
【接種後の注意点】
※接種後に渡される**高齢者肺炎球菌ワクチン接種済証（紫色）**で **接種履歴を管理**してください。
※ワクチンの予防効果は５年以上継続するとされています。**５年以内に再接種されると副反応の頻度が高く、症状が強くでることがあります。**任意で接種を希望される場合、接種間隔をかかりつけの医療機関に相談してください。

【新型コロナワクチンと高齢者肺炎球菌ワクチンの接種間隔について】
新型コロナワクチンの接種前後は、２週間以上空けてから高齢者肺炎球菌ワクチンを接種してください。

【問】健康推進課　☎ 0854-40-1045

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

5月12日～18日の１週間は「活動強化週間」です。

民生委員制度は、大正６年に岡山県で誕生した「済世（さいせい）顧問制度」を始まりとし、100年以上の歴史があります。「民生委員・児童委員」は、地域住民の皆さんの生活上の困り事や心配事に関する相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」を果たすなど、地域福祉の担い手として地域および住民に密着した活動に日々取り組まれています。

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、暮らしを見守る「民生委員・児童委員」を身近に感じていただき、生活課題の解決に向けたさまざまな活動について一層のご理解ご協力をお願いします。

※民生委員・児童委員の任期は３年で、令和４年11月30日をもって満了（12月１日付けで一斉改選）となります。これに伴い、各町において推薦準備会を立ち上げ、候補者を推薦していただき、雲南市民生委員推薦会で推薦決定することとしています。

【問】健康福祉総務課　☎0854-40-1041

相談

女性相談窓口の紹介

雲南市男女共同参画センターをはじめ次の機関では、女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、気軽に利用してください。

【相談内容例】夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、ＤＶやデートＤＶなど

機関名	相談方法	相談時間	連絡先
雲南市男女共同参画センター（雲南市木次町新市３）	面接・電話	8:30～17:00（土･日･祝日･年末年始を除く）	☎0854－42－3838（女性相談専用ダイヤル）
出雲児童相談所（出雲市小山町70）	面接・電話	8:30～17:00（土･日･祝日･年末年始を除く）	☎0853－21－8789
島根県女性相談センター（松江市北田町 48-1）	面接	8:30～17:00（土･日･祝日･年末年始を除く）	☎0852－25－8071
	電話	平日　8:30～17:00 土日　8:30～12:00、13:00～17:00 （祝日･年末年始を除く）	
しまね性暴力被害者支援センターさひめ	電話	毎週火･木･土の17:30～21:30	☎0852－28－0889
	メール	随時（すぐに返信できない場合あり）	https://sahime.onnanokohotameno-er.com/
性暴力被害者支援センターたんぽぽ（島根県女性相談センター内）	電話	8:30～17:15（土･日･祝日･年末年始を除く）	☎0852－25－3010（相談専用ダイヤル）
		【夜間休日コールセンターにつながります】月～金　17:15～8:30 土日・祝日・年末年始　8:30～8:30	

【問】男女共同参画センター　☎0854-42-1767

女性弁護士相談

男女共同参画センター
☎0854-42-1767

法律に関する相談を希望される女性を対象に、女性弁護士による相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守されます。

希望の方は相談日の前日までに電話予約してください。

【第1回】５月13日(金)
※時間は13時30分から15時40分まで（一人につき30分）。

【問い合わせ先】
☎0854-42-3838
（女性相談専用ダイヤル）

今月の税金

●固定資産税（第１期）
●軽自動車税

納期限は５月31日（火）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

募集

令和４年度慰霊巡拝の実施

市民生活課
☎0854-40-1031

厚生労働省社会・援護局により令和４年度慰霊巡拝が実施されます。実施地域は、中国東北地方、東部ニューギニア、ミャンマー、硫黄島、フィリピンなどがあります。

なお、参加条件や遺族要件など、詳細は左記まで問い合わせください。

【問い合わせ先】
島根県健康福祉部高齢者福祉課
☎0852-22-6758

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
☎0854-40-1065

◆市営住宅など入居者

【募集期間】
５月６日(金)から５月13日(金)17時締切

【募集団地】
５月１日(日)市ホームページ、５月２日(月)島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【決定方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公社定住促進賃貸住宅
随時募集しています。

【問い合わせ・申し込み先】
雲南住宅管理事務所
８時30分から18時まで
（土・日・祝日を除く）
☎0854-47-7151

交通安全写真コンクール

くらし安全室
☎0854-40-1027

一般社団法人島根県安全運転管理者協会では、交通事故防止を県民に訴え、交通安全意識の高揚を図ることを目的として、交通安全写真コンクールを実施します。

詳細は、雲南地区安全運転管理者協会（事務局：雲南警察署交通課　☎0854-45-0110）に問い合わせください。

【テーマ】
(1)正しい交通ルールとマナーの高揚を訴えるもの
(2)交通安全運動、安全運転管理活動などを扱ったもの
(3)交通事故の危険性を訴えるもの
(4)その他、交通安全に関するもの

【応募資格】
島根県内に住所または勤務先を有すること

【応募規定など】
(1)プリントサイズは、四ツ切（ワイド四ツ切可）とします。
(2)作品は、前年８月以降に応募者が撮影したもので、未発表のものに限ります。
(3)応募点数に制限はありません。
(4)応募作品は、原則として返却しません。

【応募方法】
「交通安全写真コンクール応募票」に、必要事項を記載し、作品の裏面に添付の上、各地区安全運転管理者協会、または山陰フジカラー取り扱いカメラ店を経由して一般社団法人島根県安全運転管理者協会に送付してください。

その他

くらしの消費生活窓口

島根県消費者センターマスコットキャラクターだまされないゾウくん

「テレビショッピング」の返品条件をよく確認しましょう!

内　容

テレビショッピングで「１週間以内返品可能」と言っていたマッサージチェアを購入した。うまく使えないため返品を申し出たが「通電した商品は返品できない。テレビ画面でも表示している」と言われた。番組を録画していたので確認したところ、最後に小さな文字で表示されていたが、気付かなかった。使用しないと使い心地は分からない。返品したい。（70歳代　女性）

ひとこと助言

○テレビショッピングでは、番組内で「返品可能」などと紹介されていても、「未開封・未通電に限る」など、さまざまな条件が付いていることがあります。
○番組内では重要事項の表示が小さかったり、表示時間が短い場合があります。商品の印象や価格のお得感ばかりに気を取られず、冷静に判断することが大切です。
○テレビショッピングなどの通信販売にはクーリング・オフ制度はなく、返品については事業者の定めたルールに従うことになります。電話で注文する際には、オペレーターに**返品条件などを改めてしっかり確認しましょう。**

困ったときは一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センター（消費者ホットラインは局番なしの188）などに相談してください。

相談・問い合わせ・出前講座依頼先　雲南市消費生活センター　☎0854-40-1123 FAX0854-40-1039

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室（永井隆記念館内）
電　　話：0854－45－2239
開館時間：9:00～17:00
休 館 日：毎週月曜日、祝日の翌日

吉田図書室（吉田交流センター内）
電　　話：0854－74－0219
開館時間：8:30～17:00
休 館 日：毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター“陽だまり館”（掛合交流センター内）
電　　話：0854－62－0189
開館時間：8:30～17:00
休 館 日：毎週日・月曜日、祝日

市立図書館の利用案内

木次図書館　☎0854-42-1021　開館時間：10:00～18:00
5月の休館日　毎週月曜日、祝日：3日(火)～5日(木)　図書整理日：31日(火)
イベント案内　☆よみかたりのじかん　19日(木) 14:30～（要予約）

大東図書館　☎0854-43-6131　開館時間：10:00～18:00
5月の休館日　毎週金曜日、祝日：3日(火)～5日(木)　図書整理日：1日(日)、31日(火)

加茂図書館　☎0854-49-8739　開館時間：10:00～18:00
5月の休館日　毎週木曜日、祝日：3日(火)～5日(木)、振替休館日：6日(金)
図書整理日：31日(火)

市立図書館
ホームページ

新着の本(抄)　新着の本は市立図書館のいずれかにあり、貸し出し中のときは予約（取り寄せを含む）ができます。本の検索には、右記二次元コードの雲南市立図書館ホームページ《蔵書検索》を利用してください。

▼永原　皓「**コーリング・ユー**」▼長浦　京「**アキレウスの背中**」▼東山彰良「**怪物**」▼鈴木るりか「**落花流水**」▼伊岡　瞬「**奔流の海**」▼蝉谷めぐ実「**おんなの女房**」▼若竹七海「**パラダイス・ガーデンの喪失**」▼伊吹亜門「**幻月と探偵**」▼眞邊明人「**もしも徳川家康が総理大臣になったら**」▼海堂　尊「**奏鳴曲　北里と鴎外**」▼門井慶喜「**信長、鉄砲で君臨する**」▼島本理生「**はじめての**」▼一穂ミチ「**砂嵐に星屑**」▼岡崎琢磨「**珈琲店タレーランの事件簿⑦**」▼南原　詠「**特許やぶりの女王　弁理士・大鳳未来**」▼ミネット・ウォルターズ「**カメレオンの影**」▼東海林さだお「**人間は哀れである**」▼安武信吾「**はなちゃんのみそ汁　父と娘の『いのちのうた』**」▼宮川大助「**あわてず、あせらず、あきらめず 宮川花子闘病記**」▼ジェーン・スー「**きれいになりたい気がしてきた**」▼伊集院　光「**名著の話 僕とカフカのひきこもり**」▼ヤマザキマリ「**パンデミックの文明論**」▼平野レミ「**おいしい子育て**」▼木嶋利男「**野菜の特性を生かして驚くほどよく育つ野菜づくりの裏ワザ**」▼石田勝紀「**子どものスマホ問題はルール決めで解決します**」▼黒尾　誠「**腎臓が寿命を決める**」▼和田秀樹「**70歳が老化の分かれ道**」▼瀬戸佳子「**季節の不調が必ずラク～になる本 花粉症 夏バテ カゼ**」▼ファビオ・スタッシ「**読書セラピスト**」▼高橋　創・井上マサキ「**桃太郎のきびだんごは経費で落ちるのか？日本の昔話で身につく税の基本**」▼ローズマリー・サリヴァン「**アンネ・フランクの密告者**」▼野中径隆「**バテない登山技術 プロガイドの新提案**」▼市瀬悦子「**はじめてのスープ弁当**」▼長沼睦雄「**10代のための疲れた心がラクになる本**」

「夏季エコスタイル運動」実施

人事課
☎0854-40-1024

市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室などの適温化を推進します。

5月1日(日)から10月31日(月)まで、職員は執務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施していますので、ご理解をお願いします。

毎月第3日曜日は
うんなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
5月15日(日)

社会教育課　☎0854-40-1073

令和３年度電源立地地域対策交付金事業実施状況

水力発電などの発電施設が所在する市町村等に対し、地域の活性化を図ることを目的に公共用施設の整備や地域活性化事業などに国から交付金が交付されています。雲南市では、令和３年度に838万円の交付を受け、次の事業に活用しました。

事業名	概　　要	実施場所
【自治会施設等整備補助金】 西日登交流センター防災備品整備事業	西日登地区への防災備品の整備 ・防災用 LED 作業灯セット　３台　・発電機（ガソリン式）EU9i　１台 ・発電機（ガソリン式）EU26i　１台　・コードリール（屋外型）　３台 ・ワンタッチテント　１台　・加重プレート　４個 ・クイックシェード　１張	木次町 西日登交流センター
【自治会施設等整備補助金】 温泉交流センター防災備品整備事業	温泉地区への防災備品の整備 ・LED バルーン　１台　・防災用 LED 作業灯セット　１台 ・発電機（ガソリン式）EU9i　２台　・発電機用並列運転コード　１個 ・コードリール（屋外型）　２台　・ガソリン携行缶（10ℓ）　１個 ・ガソリン携行缶（20ℓ）　１個　・災害備蓄マット　８枚	木次町 温泉交流センター
三刀屋交流センター横公園遊具整備工事	スプリング遊具設置　２基	三刀屋町三刀屋地内
【自治会施設等整備補助金】 吉田町（吉田・田井・民谷）交流センター防災備品整備事業	吉田町内３地区への防災備品の整備 【吉田地区】 ・誘導用ベスト　30枚　・合図灯　10本　・防災用ハロゲンライトセット 2台 ・防災イベントストーブ　１台 【田井地区】 ・ワンタッチテント　２張　・クイックパーテーション　４台 ・屋外用コードリール　１台　・軽量樹脂製運搬車　２台 ・38㎝大型扇風機（サーキュレーター機能付）２台　・防災用ヘルメット　５個 ・インバーター発電機（ガソリン式）２台　・45㎝三脚収納工場扇　１台 【民谷地区】 ・防災非常用蓄電池　１台	吉田町 吉田交流センター 田井交流センター 民谷交流センター
防災用音響備品整備事業	掛合地区への防災音響備品の整備 ・ポータブルワイヤレスアンプ　２台　・ワイヤレスマイク　５台 ・ダイバーシティ　チューナーユニット　３台　・ダイナミックマイク　１台	掛合町　掛合地内
【自治会施設等整備補助金】 志食自治会防火水槽補水用水道管延伸事業	志食自治会防火水槽補水用水道管　9.1m 延長	掛合町　多根地内
【自治会施設等整備補助金】 松笠地区防災備品収納庫整備補助事業	松笠交流センターへの防災備品収納庫の整備 ・大型物置　１基　・棚板４枚×２段	掛合町 松笠交流センター
バス停留所標識柱設置事業	バス停留所標識柱　更新　21基	市　内
【自治会施設等整備補助金】 掛合町交流センター（掛合・多根・松笠・波多・入間）防災備品整備事業	掛合町内5地区への防災備品の整備 【掛合】・簡易間仕切　18張　・クッションシート　36枚 【多根】・ダンボールベッド　1床　・簡易ベッド　12床　・簡易間仕切　2張 ・クッションシート　4枚　・ポータブルソーラーパネル　１台 【松笠】・ダンボールベッド　９床　・簡易ベッド　３床 ・簡易間仕切　９張　・クッションシート　18枚 【波多】・ダンボールベッド　９床　・簡易ベッド　３床 ・簡易間仕切　９張　・クッションシート　18枚 【入間】・簡易間仕切　２張　・衝立　２枚　・案内板　２枚	掛合町 掛合交流センター 多根交流センター 松笠交流センター 波多交流センター 入間交流センター

三刀屋交流センター横公園遊具整備工事

吉田町（吉田・田井・民谷）交流センター　防災備品整備事業

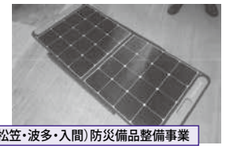
バス停留所標識柱設置事業

温泉交流センター
防災備品整備事業

西日登交流センター
防災備品整備事業

松笠地区防災備品収納庫整備補助事業

防災用音響備品整備事業


掛合町交流センター（掛合・多根・松笠・波多・入間）防災備品整備事業

志食自治会防火水槽補水用水道管延伸事業

【問】地域振興課　☎ 0854-40-1013

INFORMATION

掲載している各種イベント・教室などについて、新型コロナウイルスの感染拡大防止、感染予防のため中止・延期となる可能性があります。開催などの詳細は各問い合わせ先に確認ください。

チャレンジデー2022

５月の最終水曜日（25日）はチャレンジデーです。日常生活の中で体を動かす楽しさを感じるきっかけづくりに、皆さんの参加をよろしくお願いします！

と　き　**５月25日（水）０時～21時（参加報告締め切り21時30分）**

ところ　**雲南市内各地**

対戦相手　愛知県みよし市（人口61,245人／３回目の参加／前回参加率11.5％）

【問】社会教育課　☎0854-40-1073

私が乗りたい木次線

もっとつながる木次線

～ JR木次線の車両の活用アイデアを募集中！～

木次線利活用推進協議会では、皆さんからいただいたアイデアをもとに、車両の活用について今後検討をしていきます。

デザインテーマ　**「私が乗りたい木次線」**

募集内容　**木次線車両（キハ120系）の活用アイデア**

応募用紙を提出してください。

※応募用紙は木次線利活用推進協議会ホームページより取得可能。
※応募は個人またはグループ１団体につき１作品まで

応募期間　**５月13日（金）まで**

応募方法
郵　送　**〒699-1392**
雲南市木次町里方521-1　雲南市観光振興課　宛て
※郵送にかかる費用は応募者の負担となります。
メール　**kankoushinkou@city.unnan.shimane.jp**
持　参　**雲南市役所４階（観光振興課）**

https://kisuki-line.jp/
木次線利活用推進協議会

※提出物の著作権・使用権などの一切の権利は木次線利活用推進協議会に帰属します。
※応募されたデザインは、そのものを採用するものではなく、アイデアとして検討していくものですのでご了承ください。

【問】木次線利活用推進協議会（観光振興課）☎0854-40-1054

●市報うんなん　No.210　2022年５月発行
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015　FAX 0854-40-1029
unnan-city@city.unnan.shimane.jp
市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人　口・・36,148人（－131人）
男　性・・17,432人（－62人）
女　性・・18,716人（－69人）
世帯数・・13,593世帯（－2世帯）
令和４年４月１日現在（先月比）

RICE INK
この印刷物は環境に配慮し、大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。